



喜小だより



令和3年6月21日発行 発行者 齋藤孝之

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子

一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

百聞は一見にしかず・・・各種行事や校外学習等が目白押し

6月は各種行事や校外学習等が目白押しです。特に14日からの第3週は、毎日のように多様な活動が行われました。また、本校の特色①として紹介いたしました地域応援隊の皆様にも、様々な教育活動にご協力いただいています。夏休み前の学習の充実期です。家庭学習につきましても充実させる絶好の機会と考えておりますので、保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

また、15日の集会の際に、子どもたちに最近の学校生活の課題を3つ伝えました。「言葉遣い」「時間を守る」「正しい姿勢」についてです。「言葉遣い」は、相手の気持ちを考えて乱暴な言葉をなくすこと。「時間を守る」は、授業に間に合うようにチャイムの合図で素早く行動すること。「正しい姿勢」は、健康診断に際して学校医から姿勢が悪く健康に合う影響を及ぼす危険性を指摘されたことから、正しい姿勢で生活することです。ご家庭でも話題にいただければ幸いです。



3年生 国語（書写） 6月15日（火）

今年2回目になる書家の八木澤久秀先生の授業です。前回は「横画」、今回は「縦画」の書き方を教わりました。筆の入り方や止め方など知り、熱心に「土」という字にチャレンジしていました。



県民の日集会 6月15日（火）

6月15日は「栃木県民の日」です。今年は運営委員会と集会委員会が中心となって、リモートによる集会を開催しました。県花や県鳥などの栃木県のことをクイズ形式で学びました。校長から「栃木県や喜連川を大好きになってほしい」という話をしました。



本校の特色紹介② 外国語とALT

さくら市では、5・6年生の外国語（週に2時間）、3・4年生の外国語活動（週に1時間）の他に、1・2年生も外国語活動（年間に12時間）を行っています。また、すべての外国語・外国語活動の時間にALTが配置されており、日々、子どもたちに本物の英語の発音を聞かせています。本校には、2人のALTの先生が在籍しています。写真は、1年生の外国語活動の様子です。「I like animal」の学習で、子どもたちは知っている動物の英語での名前を一生懸命発表しています。



挨拶いっぱい

笑顔いっぱい

元気いっぱい

2年生 生活科校外学習 6月16日(水)

2年生の生活科「どきどきわくわく まちたんけん」という単元の学習です。喜連川の街の特徴的な場所を探検しました。喜連川神社やわいわい広場、喜連川警察署や図書館、公民館や体育館など、1時間の探検です。この後の学習では、見つけたことをまとめて伝え合う学習をします。子どもたちの安全のため、授業応援隊の方3名が、一緒に探検しながら見守ってくださいました。



先進校視察 6月14日(月)

本校の特徴であります地域応援隊(地域学校協働活動)が先進的であるということで、那珂川町の先生方が視察に来られました。



4年生 総合的な学習の時間 6月17日(木)

「伝えるための極意を学ぼう」というめあてで、本校の授業応援隊で喜連川の観光ボランティアでもある津浦敏雄さんに、「伝えるための極意」を教わりました。

とちぎテレビの「U字工事の旅! 発見~喜連川人車鉄道~」に出演し喜連川人車鉄道について説明された体験(同日19時からとちぎテレビで放映されました)を、子どもたちにも分かりやすく教えてくださいました。



4年生 社会科校外学習 6月16日(水)

社会科の「住みよいくらしをつくる」の学習の一環で、新しくなった「エコパークしおや」と「草川浄水場」に行ってきました。私たちの生活と関わるごみの始末の仕方や、おいしい水が飲める秘密を学びました。



6年生 社会科校外学習 6月17日(木)

6年生の社会科では、公民分野の学習が終わり、歴史分野の学習に入りました。なす風土記の丘で、古墳群が広がる様子を見たり、当時の人になりきって「まが玉づくり」の体験をしました。



5年生 家庭科「ひと針に心をこめて」 6月18日(金)

5年生で初めて習う教科「家庭科」。いよいよ手縫いにチャレンジする学習に入りました。初めて「針」と「糸」を使うこの日は、教員だけでは支援の手が足りないことから、授業応援隊の皆様にも支援をお願いしました。5名の応援隊の方が、「針の使い方」「玉結び」「玉どめ」等方法について、子どもたちの近くで支援してくださいました。子どもたちは、真剣な表情で、針と糸と格闘していました。

